



全国町村議会議長会の表彰状を手にする山内議員

平成29年の町議会議員自治功  
労者として、山内一彦議員が全  
国町村議会議長会及び北海道町  
村議会議長会から、表彰されま  
した。  
山内議員は、平成5年から11  
年までの5年6か月、その後、  
19年から現在までの通算15年以  
上の長きにわたり、本町の議会  
議員として地域振興に尽くされ  
ています。  
この間、平成7年には、総務  
常任委員会副委員長を、27年に

町議会議員  
山内一彦さん

表彰×受章  
おめでとぅございます



6月議会定例会の席上で澁谷議長から  
北海道町村議会議長会の表彰状が伝達されました

は、産業建設常任委員会副委員  
長及び議会運営委員長を務め、  
その豊富な経験を生かし、現在  
も地域づくりに情熱を注いでい  
ます。  
表彰に際し、山内議員は、「長  
年務められたのは、皆さんのご  
支援があつてのこと。これから  
も、愛する地域のため、皆さん  
のために、全力で頑張ります」  
と力強く、新たな決意を述べら  
れました。



受章を祝う会でお礼のあいさつを  
述べる久保田正義さん

平成29年春の叙勲で、前町議  
会議長の久保田正義さんが、旭  
日双光章を受章しました。  
久保田さんは、平成7年から  
5期20年を町議会議員として務  
められ、15年からの4年間で町  
議会副議長として、23年からの  
4年間で町議会議長として、こ  
れまでの豊富な経験と実績のも  
と手腕を発揮し、町政発展に多  
大な貢献をされました。  
この間、平成11年から企画建  
設常任委員会委員長を、19年か  
らは産業建設常任委員会副委員  
長を務められました。  
また、住民目線の活動を展開  
し、特に基幹産業である農業を  
中心とした産業振興に力を注い  
でこられました。  
さらなるご活躍をお祈りしま  
す。

前町議会議長  
久保田正義さん

### 6月22日(木) 月形町議会視察来町



町立びっぶクリニック内での説明の様子

平成29年6月22日、空知管内  
の月形町議会(堀広一議長)議  
員8人と事務局職員、医療関係  
者の計12人が、比布町役場を訪  
れました。

町からは、澁谷議長をはじめ、  
伊藤町長、石川保健福祉課長、  
大川議会事務局長らが出席し、  
「病院の経営及び診療体制等に  
ついて」をテーマとした意見交  
換が行われました。

石川保健福祉課長から、地域  
医療の現状と運営上の課題など  
を説明した後、町立びっぶクリ  
ニック(加藤一哉院長)に場  
所を移し、院内で加藤院長から  
診療体制等の説明がありました。  
加藤院長は、質問等を受け、  
丁寧に答えていました。

## 北海道町村議会 議員研修会を終えて

7月4日の議員研修会に出席してきました。  
全道から約1800人の議員が集まり、慶應義  
塾大学経済学部教授金子勝氏「トランプ政権と日本  
経済—地域経済への影響は」、並びに日本放送協  
会解説副委員長島田敏男氏「日本経済の昨日・今  
日・明日」の2つの講演を聴講いたしました。  
お二人ともテレビで活躍され、日頃から扱って  
いるテーマを熱く講義されていました。

日本のおかれている経済状況が地方にどのよう  
に影響するのかを語られた金子教授は、「国が変わ  
らないからといって待っていてもダメ。地方は  
若い担い手に引き継いでいけるような仕組みづく  
りを急いでほしい」と話されていました。

また、島田氏は首相の任期や衆議院の任期を踏  
まえた政治の見通し、さらにその支持率がどのよ  
うに変化していくのかを予測しながらそれがどの  
ように地方に影響するかを考えていきましょうと  
のお話でした。

議員研修会是我々議員にとって、地方創生を讀  
み解く鍵になります。

地方交付税交付金の先行きはどのように変化し  
ていくのか、特別な交付金はどのような考え方で  
地方に交付されるのか、また国民保険の制度改革、

とき 平成29年7月4日(火)  
ところ 札幌コンベンションセンター



消費税の変動予測、そして高齢化社会に欠かせない  
介護の問題を国政レベルと交えて勉強する良い  
機会です。

今回、聴講した講演を踏まえ、よりいっそう地方  
自治体が施策に工夫を重ね、費用対効果を今以  
上に良好にし、そして住民が地方議会を含め政治  
を監視し、未来を任せられる相手に1票を託すこ  
とがよりよい社会をつくっていくことを確信いた  
しました。

我々議員は、これらのことをわかりやすく住民  
に伝える義務があります。そして未来の住民自治  
を若者に託せるよう真剣に創生する時期が来いて  
いることを確信したのであります。

植西浩一



慶應義塾大学経済学部教授  
金子勝氏



日本放送協会解説副委員長  
島田敏男氏

